



映画「一粒の麦」の製作発表会がありました。
日本初の女性医師・荻野吟子を描く山田火砂子監督は、87歳とは思えない
情熱の方！
2018-2019

2018/10/29 埼玉新聞に製作発表が掲載されました。
2018/10/20 读売新聞に製作発表が掲載されました。
2018/10/19 面接新聞に製作発表が掲載されました。
2018/10/19 朝日新聞に製作発表が掲載されました。
2018/10/18 北海道新聞に製作発表が掲載されました。

ニュース > 北海道

PR JAROって何じゃろ？ 日本広告審査機構
便鑑にはヨーグルトだけじゃない？ヨーグル... アロエ緑株式会社

北海道 文化・芸能 映画・映像

シェア ブックマーク

日本初の女医 荻野吟子の生涯映画に せたな町などで撮影
へ

2018/10/18 20:05

毎日新聞

トピック 社会 政治 経済 国際 サイエンス スポーツ オピニオン カルチャー ライフ 教育 地域
総合 小説 演劇 芸能 将棋 圧巻 クラシックナビ 音楽 芸術・文化 記録 本・書評 万葉川柳 歌

荻野吟子

日本初の女医、生涯を映画化へ せたな町ゆかり 来夏上映目指し、道内でもロケ／北海道

余呂定常利記事・毎日新聞 2018年10月18日 地方版
北海道 カルチャー 映画

この医学界に一石投じる

日本初の女医とされる荻野吟子（1851～1913年）を描く映画「荻野吟子の生涯～日本初の女性医師～」が、数々の社会派映画を手掛けた山田火砂子監督（86）の手で制作される。移住先のせたな町で医院を開業しており、同町や札幌市でもロケを行い、来夏の上映を目指している。



初の女性医師 映画化

「笑って泣ける映画に」 函館で山田監督が製作会見

荻野吟子

出張取材
北海道

山田火砂子監督が吟子女史生家の長屋門が移築されている群馬県千代田町を訪問されました！
吟子女史生家長屋門が移築されている光恩寺を訪問し、高橋千代田町長や長柄住職から説明を受け、懇談されました！
その後、太田市の常磐学園にて吟子女史直筆の手紙などを所蔵されている常見理事長から、山田監督と一緒に様々な資料をもとにお話をうかがいました！

すでに山田監督は熊谷市の荻野吟子記念館を訪問され、熊谷市内の撮影も予定されていますので、撮影に向けて皆様のご支援、ご協力ををお願いいたします！！

(この時の様子は上毛新聞に掲載されました)

2018.12.14



埼玉）日本初の女性医師、荻野吟子の生涯を映画化へ

埼玉新聞
2018年11月20日03時00分

北海道）日本初の女性医師 荻野吟子を映画化

北海道新聞
2018年11月27日03時00分

2018/11/29 日本経済新聞に製作発表が掲載されました。

2018/11/29 埼玉新聞に製作発表が掲載されました。

2018/11/28 テレ玉にて製作発表が放送されました。

2018/11/27 朝日新聞に製作発表が掲載されました。

初の女医・荻野吟子の生涯映画化 監督が埼玉県知事と面会

2018/11/28 22:00

埼玉 ◎ 共感 ◎ 選別 ◎ タイム ◎ メール ◎ 印刷 ◎ その他の

埼玉のかりの3歳の1人で、日本で初めて国家資格を取得した女性医師、荻野吟子（1851～1913）の生涯を描く映画が制作されることになり、山田火砂子監督が28日、埼玉県の上田善也知事を面会した。

山田監督は「笑いながら泣かせながら、荻野の生涯を知ってもらいたい」と語った。上田知事は「女性たちに囲まれて育つてください」と話した。山田監督は「女性が医師として活躍する機会を広げたい」と語った。

来年秋に埼玉に撮影を始め、両年夏の公開を予定している。出生地の熊谷市もロケ地となるという。

荻野は江戸時代末期の生まれ、夫から性病歴をうつされ、男性医師による治療を受けた落しさざなハ女性医師を目指すことを決意。1885年に日本で初めて国家資格を取得した女性医師になった。結婚後は女性の地位向上を求める活動や衛生知識の普及に尽力するなど活躍の生涯を送った。



11月29日

木曜日



本日3月3日は日本女医1号の荻野吟子女史の誕生日として、
荻野吟子記念館で「吟子まつり」が行われました！
吟子女史の生涯についての解説はもちろん、子ども向けの新しい紙芝居もお披露目され、おなじみの吟子鍋の配布など様々な企画が催され、雨天にもかかわらず大変多くの皆様にお出かけ頂きました！

今月17日には吟子女史の映画化に取り組む山田火砂子監督が製作に向けた思いを語る映画の上映会も行われます！
本日は吟子女史を中心とした話題について様々な方と意見交換を行いました！
新たな史実に基づいて製作が行われる今回の映画を節目として、吟子女史の人物像も少し変わってくることと思います！
「花埋み」から「一粒の麦」へ、ぜひご期待頂きたいと思います！
本日の企画運営に携わって頂いた皆様に心より感謝いたします
す！！
2019.03.03

画像提供:熊谷市立江南文化財センター

荻野吟子の生涯 (仮題)
日本ではじめての女性医師

「一粒の麦」
荻野吟子の生涯
新発表記者会見
監督 山田火砂子

日本初の女医映画化を発表
「男尊女卑と闘った」山田監督 東スポ 他
2019.03.22



東スポWeb

U-NEXT

日本最大級の動画サービス!人気の映画・ドラマ・アニメが見放題

2019年05月05日(日)

ホーム ニュース サッカー スポーツ総合 プロレス 動画特集 関連

東スポTOP:若村麻由美主演映画は「埼玉ブーム」に乗れるか?

女性の若村麻由美(52)ら22日、都内で行われた映画「一粒の妻 萩野玲子の生涯」(監督:山田昌樹)の制作発表会見。『時代ぶとくじゅん』(NHK)に出演した。岡崎の山田昌樹へ、実業家の池沼栄一と並ぶ埼玉県三大偉人の一員で、日本初の女医で女性運動に尽力した萩野玲子の生涯を描く。

主婦として明治時代、命をかけて確立された女性を演じられて光栄。時を超えて聞いて生きていける人の心が継承される。私も聞かれていただけて幸せ。若村さんのファンなので、ミーハー的な意味で共演が楽しめます」と語った。

また、山田監督は「日本人は皆、マナー・テレサ、石井康子さん(障害福祉の人一人)は知らないから。以前、彼女を紹介する映画を撮り、道端の看板や店の上に上げられるに至った。街の人の心が古めかしく、あまり動いてないのが寂しい。せどりの教科書にならなくていいのではないか、と考えつづけ作る」と意気込んだ。

話で「教育の中、昔、作品の中に載っていたようなわが国の偉人の像が忘れ去られている。敗戦後、歴史に埋もれてしまふことを発掘して取り扱うのが私の仕事。新藤兼人監督(享年100)より一つ多く生きて、これからも映画を作りたい」と語った。

メガホンを取るきっかけは、東田昌久などと見合した男女差別の不正入試事件だといふ。萩野は17歳で嫁いだが、夫から謝肉祭をつづかで下供が座なくなり離婚に至った。当時、女性医師は容無て、治療のたびに屋敷を恵んでいた。夫の苦衷を察ねて3歳で日本で初めて「医師の因縁費を取収した。

山田監督は「日本にはまだ明治時代のような男尊女卑な事が残っている。これを正してもらいたい。子育てを誰もフォローしないから、医師を諂ひたがるが原因で出生率が下がっている。改めて女性医師を育む制度を確立させてほしい。それと、作品を見た女性に感動なくなるからいい。政治の世界で社会を変えてもらいたい」と主張した。

ところで、現在といふと脚本「隠で隠王」が大ヒット中、特に埼玉での撮影がすばましく、隠田にならっている。山田監督は「こんな立派な人を輩出す埼玉県を誇りたい」と喜んでいた。隠田の隠れ蓑は、「隠す」ということではないらしい。隠王での動画を撮っている」と笑みを浮かべた。ジャンルは全く違うものの、空の『埼玉ブーム』に乗れるかな?

作品は4月にクランクインし、埼玉県熊谷市、深谷市などでロケを行う。

会見には山本耕史(4・山口木馬(4・綿引勝彦(7・らも出席。ほかに芦田杏香(5・佐野史郎(6・らも出席する。

「男尊女卑 聞い抜いた」



埼玉新聞
2019年3月23日 上版



新毎日



3月23日
午後



朝日新聞

新聞
金経
3月23日

若村麻由美さん主演 制作発表



「今を生きる人の応援歌に

日本初の女医 生涯描く

映画製作記者会見

3月23日 午後

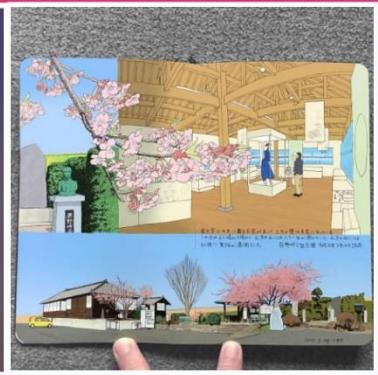
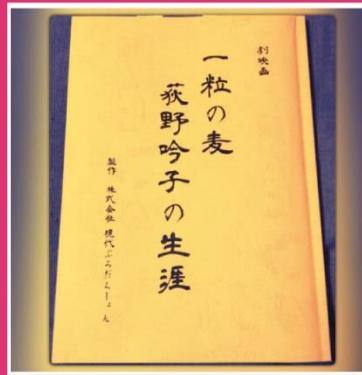
毎日新聞に映画製作記者会見が掲載されました。
読売新聞に映画製作記者会見が掲載されました。
産經新聞に映画製作記者会見が掲載されました。
朝日新聞に映画製作記者会見が掲載されました。
埼玉新聞に映画製作記者会見が掲載されました。
東スポWebに映画製作記者会見が掲載されました。



本日クランクインは深谷商業高校の記念館を使っての撮影でした。
山田監督ともお話しさせていただき、この映画に賭けるお気持ちをお聞かせ頂きました。
上映日が決まりましたら、皆さん是非見に来てください！
2019.04.14



衛生局長・長嶺専斎役の
堀内正美さんと
2019.04.15



本日の荻野吟子
2019.04.16



嫁ぎます。果たして。
千代田町の利根川左岸の赤岩渡船場で行
われた。
渡船場下流には荒縄
で結んだ撮影用の船
着き場が設けられた。
吟子役の若村麻由美
さん、吟子の生涯の
友、松本萩江役の賀
来千香子さんや母親
役、磯村みどりさんら
が現場入りする。吟子
が花嫁姿で高瀬舟に
乗って嫁ぐシーンでは
エキストラ役から「きれ
い」「かわいい」と声が
掛けられた。
2019.04.20



嫁ぎます。果たして。
千代田町の利根川左岸の赤岩渡船場で行
われた。

渡船場下流には荒縄で結んだ撮影用の船
着き場が設けられた。吟子役の若村麻由美
さん、吟子の生涯の友、松本萩江役の賀
来千香子さんや母親役、磯村みどりさんら
が現場入りする。吟子が花嫁姿で高瀬舟に
乗って嫁ぐシーンではエキストラ役から「きれ
い」「かわいい」と声が掛けられた。

2019.04.20



エキストラの皆さんと記念撮影。ありがとうございました。
また、各ロケ地で撮影協力をしてくださっている皆様、
本当にありがとうございます

2019.04.22



荻野醫院開業!!

時は明治。学校を首席卒業し医師になる為の力も充
分ありながら「女性」という理由だけで、医術開業試験
(医師国家試験)を受けさせて貰えなかった吟子は、1
4年間の闘いの末、ついに日本初の女性医師として認
められた。

吟子の信念を貫く情熱、困難に打ち克つ強さは、令和
を生きる女性をも励ましてくれるエキストラ役から「きれ
い」「かわいい」と声が掛けられた。

2019.04.23



井田記念館
映画「一粒の麦」ロケ地
2019.04.23



だんだんと暑くなってきましたね
順調に撮影が進んでおります！
写真は、教会のシーンでお邪魔したロケ地にて
荻野吟子役の若村麻由美さんと山田監督です。

2019.04.24



高下 笑楽
小学生たちにお姉ちゃん高校生？と言われ
スタッフさんに中学生ぐらいでいいけるねと言ってもらい
山本さんと若村さんにも混ざったら22に見えないねと
言って頂き、孤女の年齢に近づけたということで▣
ナナさんのヘアと衣装さんのチョイスのおかげです。
#孤女 ゆり役

2019.03.27

吟子が女性として初の医師になると決意したきっかけは、結婚して淋病に倒れ、女性の医師がいなくて辛い思いをした為。当時は男性医師に診察される事を拒んで手遅れになる女性もいたそう。

2019.04.28



埼玉三偉人の一人、熊谷市出身で日本女医1号の荻野吟子女史の生涯を描く映画『一粒の麦 荻野吟子の生涯』の熊谷市内での撮影は本日が最終日を迎え、今日は市内3カ所での撮影が行われるとともに、ほぼ一日テレビカメラが入り、撮影の現場の取材や監督へのインタビューなども行われました！

そのようなことから、今日は出演者や監督からサインを頂きあらためて完成へ向けてのお話を伺いました！

示し合わせたわけではありませんが、任期満了を間もなく迎える私にとってこのタイミングで熊谷での撮影を全て終えたことは大変光栄なこともあります！

これまで豪華な出演者の方々のご紹介をしましたが、さらにさらに豪華さを増すお話を伺ったところでもあります！

どうぞご期待ください！！ 2019.04.28



荻野吟子の映画 生誕地・熊谷でロケ

2019年4月28日03時00分

朝日新聞
DIGITAL



「一粒の麦」児童15人人工キストラ

日本初の女性医師で埼玉県熊谷市出身の荻野吟子（1851～1913）の生涯を描く映画『一粒の麦 荻野吟子の生涯』の撮影が4月から県内などで行われている。27日には吟子が生まれた熊谷市俵瀬でロケがあり、地元の子どもたちもエキストラとして出演。郷土の偉人への理解を深め、映画の完成に期待を寄せた。

014日に深谷市の県…

残り: 238文字 / 全文: 388文字



日本初の女医荻野吟子（1851～1913年）の半生を描く映画『一粒の麦 荻野吟子の生涯』（山田火砂子監督）の撮影が、4月から県内などで行われている。27日には吟子が生まれた熊谷市俵瀬でロケがあり、地元の子どもたちもエキストラとして出演。郷土の偉人への理解を深め、映画の完成に期待を寄せた。

映画は、男尊女卑の時代に公許女医第1号となった吟子の生き様から、不屈の精神や深い愛情を感じてもらおうと企画された。吟子役は若村麻由美さん、伴侶でキリスト教伝道師の志方之善役は山本耕史さんが

演じる。14日にクランクインした。熊谷市俵瀬で撮影されたのは、1891年の濃尾地震で被災した孤児たちを志方が引き取り、吟子が開業した東京の医院まで連れ帰る途中のシーン。孤児役の20人のうち15人を熊谷市立秦小学校の1～6年生の女兒が演じた。山本さんに先導され、破れた着物と草履で烟道を歩き、当日決まった合唱もこなした。

俵瀬でのロケは一度きり。山本さんは「熊谷は暑いイメージがあったけど、吟子さんが生まれた場所の空気を感じながら、気持ちよく撮影できた」と感想を語った。

2019.03.28







吟子最晩年62歳。女医会の講演で「男尊女卑の世の中、病に苦しむ女性を救う為、多くの女性医師が増える事を期待する」と、後輩達に語るシーン。滝野川学園(国立市)

2019.05.03



日本女医1号の荻野吟子女史の生涯を描く『一粒の麦 荻野吟子の生涯』の撮影は、予定されていた関東での撮影をすべて終え、北海道での撮影を残すのみとなりました！
関東での最後の撮影は、これまでもたびたび紹介させて頂いてきた東京都国立市の滝乃川学園です！
この滝乃川学園の石井亮一・筆子記念館での撮影に熊谷市からバス2台のエキストラの皆様にご参加を頂き、無事に撮影が終了となりました！

2019.05.03